

通常学級における学習上の困難さに 着目した教科指導のあり方

～発達障害の可能性のある児童生徒等に学ぶ～

小・中学校等における、通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある児童生徒に対する指導の充実は喫緊の課題となっています。これを踏まえ、各教科の授業における、指導方法の工夫の今後の方向性についての講演や、本学における文部科学省受託研究事業（最終年度）の経過報告を通して、発達障害の可能性のある児童生徒に対する教科指導のあり方について理解を深めます。

令和2年1月11日（土）

参加費
無料
(定員200名)

13:30～15:30 (13:00より受付開始)

会場

愛知教育大学
本部棟3F 第一会議室

対象

大学の教職員、学生
小・中学校の教諭・教頭・校長、
教育委員会指導主事

参加申込みについて

下記のURLよりお申し込みください。
<https://wuke.jp/aichi-edu/entries/add/49>

申込み期限：
令和2年1月7日（火）



プログラム

●開会

(1) 講演(90分)

「通常の学級における学習に
つまずきのある児童生徒への指導」

国立特別支援教育総合研究所
研究企画部 主任研究員

かいづ

海津 亜希子先生

(2) 事業の経過報告(30分)

①全体説明 教職キャリアセンター

教科教育学研究部門代表 数学教育講座

教授 山田 篤史

②数学科の例

数学教育講座

准教授 青山 和裕

●閉会

主催 ◆ 愛知教育大学 共催 ◆ 地域を支える人材育成プラットフォーム

本件お問合せ ☎ 愛知教育大学 企画課 教育企画室 (0566) 26-2717